

社会資本総合整備計画													事後評価書			令和08年07月27日			
計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画																		
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）												重点配分対象の該当						
交付対象	岡山県																		
計画の目標	「誰もが明るい笑顔で暮らせる住生活の実現」を目指す。																		
全体事業費（百万円）			合計（A+B+C+D）			221	A	214	B	0	C	7	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）			3.16	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3		R7
1	バリアフリー化した県営住宅			
	バリアフリー化（高齢者・障害者等対応）した県営住宅の割合 （バリアフリー化した住宅戸数）／（管理戸数） R3：1088/6820戸 R7：1088/6704戸	160%	%	162%
2	県営住宅の長寿命化の実施割合			
	県営住宅の長寿命化のため電源改修工事を実施したものの割合 （改善事業実施済戸数）／（対象管理戸数） R3：915/955戸 R7：955/955戸	958%	%	1000%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

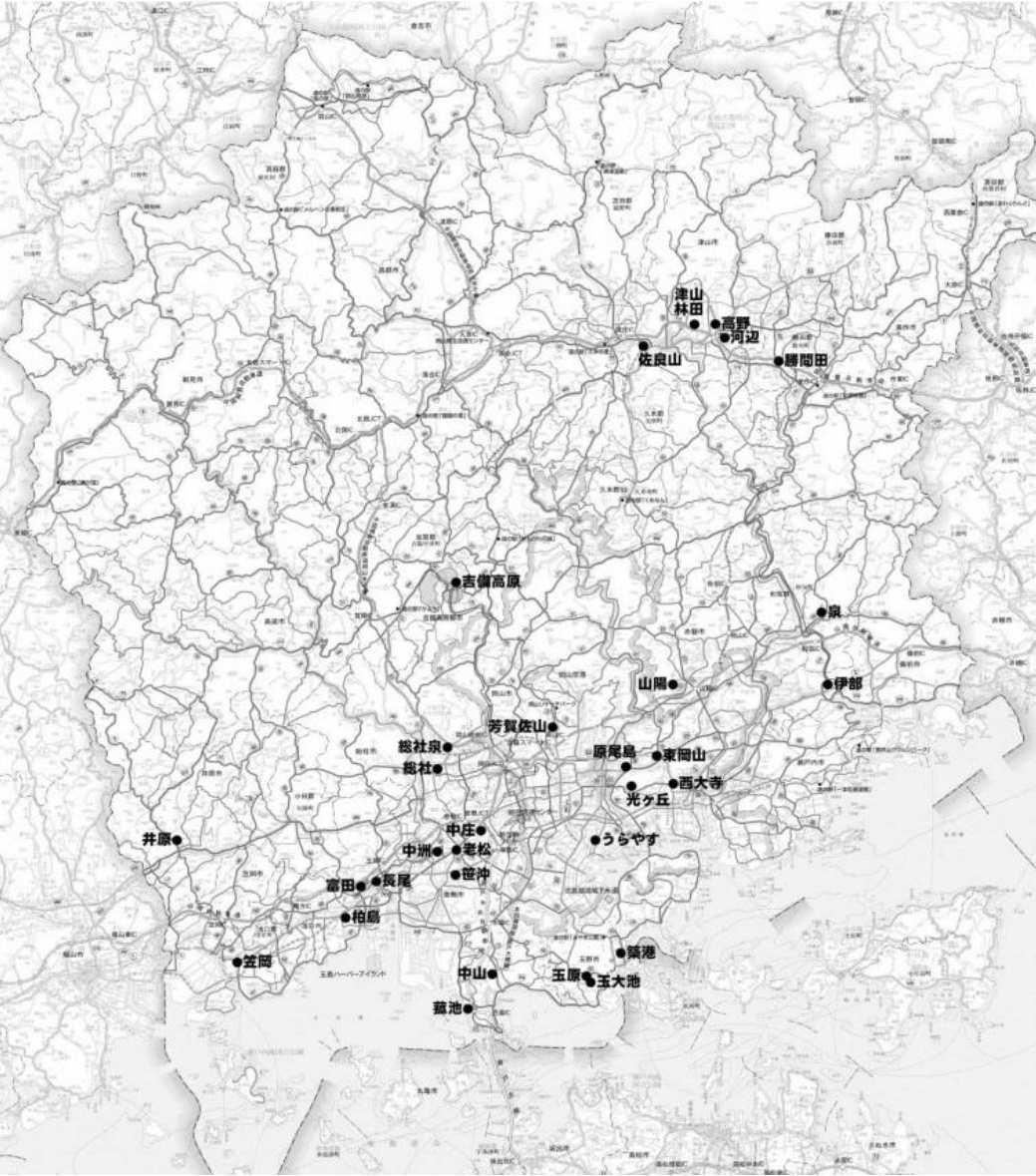
A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業（公営住宅等ストック総合改善事業）	県営住宅の電源改修 40戸等	岡山市		■	■	■	■	18	－	策定済	
	A15-002	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業（住宅地区改良事業等）	住宅新築資金等貸付助成事業	県内全域		■	■	■	■	■	196	－	－
											小計							214		
											合計							214		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	公営住宅の改善に係る設計・監理等事業	電源改修工事の工事監理	岡山市		■				1	－	－
		公営住宅の改善に係る設計・監理等事業を行うことにより、ストック改善事業を円滑にすすめる。																	
	C15-002	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	岡山県住生活基本計画策定支援事業	住生活基本計画改定の支援業務	県内全域	■					6	－	－
		住生活に関する基本的な計画を改定し、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進する。																	
											小計						7		
											合計						7		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岡山県において評価を実施	令和 8 年 7 月
	公表の方法
	岡山県ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・バリアフリー化された県営住宅の割合が増え、住環境の快適性が向上した ・山陽団地の電源改修工事を行った結果、電源施設の安全性及び性能が向上したことにより、住生活の快適性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後のストック総合改善事業については、平成 2 9 年度に策定した岡山県営住宅長寿命化計画（令和 8 年度に改訂予定）及び令和 3 年度に策定した岡山県住生活基本計画（令和 8 年度に改訂予定）に基づいて行う。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	バリアフリー化した県営住宅の割合		
	最 終 目標値	162‰	
	最 終 実績値	162‰	
2	電源改修工事を実施した県営住宅の割合		
	最 終 目標値	1000‰	
	最 終 実績値	1000‰	

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画		
計画の期間	令和3年度～令和7年度(5年間)	交付対象	岡山県
県営住宅位置図  A-15-001 公営住宅等ストック総合改善事業 A-15-002 住宅地区改良事業等(住宅新築資金等貸付助成事業) C-15-001 公営住宅の改善に係る設計・監理等事業 ・公営住宅の改善に係る設計・監理等事業を行うことにより、ストック改善事業を円滑にすすめる。 C-15-002 岡山県住生活基本計画策定支援事業 ・住生活に関する基本的な計画を定め、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進する。			

社会資本総合整備計画 事後評価書													令和08年07月27日			
計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画（防災・安全）															
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当				
交付対象	岡山県															
計画の目標	「誰もが明るい笑顔で暮らせる住生活の実現」を目指す。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		2,135	A	2,082	B	0	C	53	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		2.48	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3		R7
1	中層耐火県営住宅の長寿命化の実施割合			
	建設後30年以上経過した中層耐火構造の県営住宅のうち、長寿命化のためのストック総合改善事業等を実施したものの割合 （改善事業実施済戸数） / （対象管理戸数） R3: 3,485戸/3,967戸 R7: 3,967戸/4,411戸	878%	%	899%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づ く事業	A15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業（公営住宅等ストック総合改善事業）	県営住宅の外壁改修・屋上防水等 482戸等	県内全域	■	■	■	■	■	2,082	－	策定済
											小計						2,082		
											合計						2,082		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づ く事業	C15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	公営住宅の改善に係る設 計・監理等事業	玉原団地等の実施設計・工事 監理	県内全域	■	■	■	■	■	53		—	
		基幹事業の対象とならない公営住宅の安全性確保型改善に係る設計・管理業務を行うことによって、改善事業を円滑にすすめる。																		
												小計						53		
											合計						53			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岡山県において評価を実施	令和8年7月
	公表の方法
	岡山県ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	うらやす団地、佐良山団地、勝間田団地、井原団地、西大寺団地、玉原団地、林田団地で長寿命化のためのストック総合改善事業を行った結果、県営住宅の「安全・安心」が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後のストック総合改善事業については、平成29年度に策定した岡山県営住宅長寿命化計画（令和8年度に改訂予定）及び令和3年度に策定した岡山県住生活基本計画（令和8年度に改訂予定）に基づいて行う。 今回達成できなかった指標目標については、次期整備計画において引き続き取り組むこととしており、目標を達成できるよう、引き続き効率的な予算執行や適切な事業の進行管理を実施する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	中層耐火県営住宅のストック改善事業等の実施割合		
	最 終 目標値	899‰	財源の関係及び交付金の内示率が低下したことにより、事業を先延ばししたものがあため、目標を下回った。
	最 終 実績値	850‰	

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画 (防災・安全)		
計画の期間	令和3年度 ～ 令和7年度 (5年間)	交付対象	岡山県

県営住宅位置図

A15-001 公営住宅等ストック総合改善事業

C15-001 公営住宅の改善に係る設計・監理等事業

- ・基幹事業の対象とならない公営住宅の安全性確保型改善に係る設計・監理業務を行うことによって、改善事業を円滑にすすめる。